

長野県立美術館 学芸専門員（専門嘱託員）の募集について

長野県立美術館

- 1 採用職員 学芸専門員（専門嘱託員）
- 2 採用予定数 若干名
- 3 職務内容 鑑賞プログラムの企画・立案、関連するワークショップやイベント実施、アートコミュニケーションの活動支援、スクールプログラムの調整・実施など、美術館教育全般業務
- 4 雇用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
※ 予算の状況、勤務成績の評価及び従事する業務維持の必要性等により、令和7年3月31日を限度として年度毎に契約更新することがあります。
※ 採用予定者との協議により、雇用開始日を前倒しする場合があります。
- 5 雇用資格 次の（1）から（3）までの要件を全て満たす方
（1）美術館教育に関わる分野に強い関心を持ち、4年制大学卒業以上であること（令和4年3月卒業見込みを含む。）
（2）学芸員資格を有すること（令和4年3月取得見込みを含む。）
（3）普通自動車運転免許（AT限定可）を有し、日常的に運転していること
※ 上記要件のほかに、美術館等において、美術館教育の業務に従事した経験を有することが望ましい
- 6 雇用形態 （一財）長野県文化振興事業団 専門嘱託員
- 7 勤務先 長野県立美術館（長野市箱清水1-4-4）
- 8 勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで（休憩60分）
- 9 休日等 週2日（原則休館日[水曜日]及び交代制により別に1日）
- 10 賃金 月額 192,500円
- 11 手当 期末・勤勉手当（賞与）、住居手当、寒冷地手当、通勤手当、超過勤務手当
- 12 保険関係 健康保険（介護保険含む。）、厚生年金、雇用保険
- 13 応募手続 次の（1）から（5）までの書類を長野県立美術館総務課へ郵送又は持参してください。
（1）履歴書（市販の用紙で可、写真貼付）
（2）研究業績（卒業論文、修士論文、創作作品、習得内容や活動内容等）の概要
（3）職務経歴書（職務内容を含む。）
（4）小論文
「学校（小中学校など）における美術教育と、美術館における学習プログラムの実践はどこが異なるか」について、考えを述べよ。その際に、後者の具体的な事例を、少なくとも一つは挙げること。
・400字詰め原稿用紙に手書きで2枚（800字以内）
・表題と氏名は欄外に記載し、原稿用紙1行目から書き始めること

(5) 94円分の切手を貼り、宛先を明記した長型3号の返信用封筒

- 14 応募締め切り 令和3年10月7日(木)午後5時必着
封筒に「学芸専門員応募書類在中」と朱書きの上、郵送する場合は簡易書留等
確実な方法で送付してください。
- 15 選考方法 (1) 第一次選考 書類選考
(2) 第二次選考 第一次選考合格者に専門試験(小論文)、口述試験(個別面
接)、適性検査を行う。
実施予定日: 令和3年10月24日(日)
実施場所: 長野県立美術館
長野市箱清水1-4-4
※ 選考にかかる交通費等の費用は支給しません。
※ 新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、選考日程等に変更が
生じる場合があります。
- 16 結果発表 (1) 第一次選考: 令和3年10月18日(月)以降、文書で通知します。
(2) 第二次選考: 令和3年10月26日(火)以降、文書で通知します。
- 17 個人情報の取扱い
提出された書類は採用の資料のみに使用するもので、ほかの目的には使用いた
しません。
- 18 提出先及びお問合せ先
[提出先]
長野県立美術館 総務課
〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4

[お問合せ先]
長野県立美術館
副館長兼総務課長 高山 茂
学芸課長 田中 正史
Tel 026-232-0052
Fax 026-232-0050
E-mail: nam@naganobunka.or.jp